## （2）問22，問24

問13，問14の結果から，「不安」に関することを分析するために集計を実施。問 24 は不安に思っている割合の高い 4 つの項目を抽出。

## 問 2 2 ．交通事故について，普段どのくらい不安に感じていますか。下記から1つ選んで下さい。

## ■年齢階層別



## ■運転頻度別



問24．あなたは，日頃，交通安全上，不安に思っていることがありますか。あるとすれば，どん なことでしょうか。該当するものをすべて選んで下さい。また，その中から特に不安に思 うことを 1 つ選んで下さい。

## －年齢階層別

## A）生活道路の速度



B）歩行者のマナー


ロ不安に思っていること－特に不安に思っていること

C）自転車のマナー


D）自動車のマナー


## ■運転頻度別

## A）生活道路の速度



B）歩行者のマナー


C）自転車のマナー


D）自動車のマナー


## （3）問 2 5，問 26

交通安全意識に関する基本的な問であるが，子供のアンケートにおける類似の問と回答分布が大きく異なる。

問25．交通安全に関して，普段どのくらい考えていますか。下記から1つ選んでください。

## ■年齢層別



ロ1．普段から考えている $\square 2$ ．多少は考えている
ロ3．ほとんど考えたことはない口4．全く考えたことはない

## ■運転頻度別



問26．交通安全に関して，あなた以外の人は，普段どのくらい考えていると思いますか。下記か ら 1 つ選んでください。

## －年齢階層別



ロ1．普段から考えている $\square 2$ ．多少は考えている
ロ3．ほとんど考えたことはない口4．全く考えたことはない

## ■ 運転頻度別



## （4）問27

問 13，問14の結果から，「不安」に関することを分析するために集計を実施。最も安心•安全を実感できていない自転車の運転マナーについてのみ抽出した。

問27．現在，道路を通行するときに「安全•安心」を実感していますか。それぞれの項目につい て，以下の中から最も該当するものを1つ選んでください。

■年齢階層別（選択肢 7「自転車の運転マナー」のみ集計）


## （5）問 33

生活道路対策に関する受容意識を分析するために集計を実施。

問 3 3 ．生活道路（住宅地内の道路）における交通安全対策として，車道の一部を狭くしたり路面 の一部を盛り上げたりすることで，自動車が走りにくくなり，スピードが抑制されるもの があります。これらの対策について，あなたの考え方に最も近いものを，以下のいずれか から1つ選んで下さい。

## －年齢階層別



ロ1．生活道路の安全を確保するためには，自動車が走りにくくなることも避けられない
ロ2．生活道路の安全を確保するためであっても，自動車が走りにくくなることも避けるべき

## ■運転頻度別



ロ1．生活道路の安全を確保するためには，自動車が走りにくくなることも避けられない
－2．生活道路の安全を確保するためであっても，自動車が走りにくくなることも避けるべき

■住んでいる都市の規模別

－1．生活道路の安全を確保するためには，自動車が走りにくくなることも避けられない －2．生活道路の安全を確保するためであっても，自動車が走りにくくなることも避けるべき
（2）子供アンケート
問5．あなたは，交通安全について普段どのくらい気をつけていますか。
－交通安全について気をつける頻度については，「いつも気をつけている」や「少しは気をつけてい る」といった回答が多く，合わせて $97.4 \%$ であった。
－一方，「ほとんど気をつけていない」，「全く気をつけていない」といった回答は少なく，合わせて 2．6\％であった。


問 6．ではあらためて，お伺いします。交通安全について，以下で気をつけていることはありますか。
－交通安全について気をつけていることについて，歩くときに「信号を守る」（79．0 \％），「歩道を歩 く」（ $76.4 \%$ ），「道路に飛び出さない」（ $72.8 \%) ~ の 川$ 順に多く，自転車に乗っているときは「信号を守る」（ $74.4 \%$ ），「二人乗りをしない」（ $64.4 \%$ ）が特に多く，車に乗るときは「助手席に乗るとき シートベルトを締める」（74．1 \％）が特に多かった。

## ■【歩くとき】

歩道がない道路では，道路の右側を歩く

$$
0 \% \quad 10 \% \quad 20 \% \quad 30 \% \quad 40 \% \quad 50 \% \quad 60 \% \quad 70 \% \quad 80 \% \quad 90 \% \quad 100 \%
$$

歩道がある道路では，歩道を歩く

$76.4 \%$
道路を渡るときは横断歩道（橋）を渡る


信号を守る


道路を横断中も，右と左をよく見て，車が来ていないかを確かめる
道路や車のそばでは遊ばない



夜に歩くときは，目立つように明るい服や反射材を付ける
■【自転車に乗るとき】


車道の左端を走る
歩道ではスピードを出さず，



自転車でならんで走らない まわりが暗くなったら，


交差点では，他の車や人が来ていないかを確かめる

ヘルメットをかぶる


## ■【車に乗るとき】

助手席に座るとき，シートベルトを締める
 74．1\％後ろの席に座るとき，シートベルトを締める $\square$ $51.5 \%$

## －【その他】

$$
\left.\begin{array}{r|}
\text { その他 }
\end{array} \right\rvert\, 0.3 \%
$$

問12．（交通事故にあいそうになった経験があると回答した子供に対する質問） その後，交通事故に対して気をつけるようになりましたか。
－交通事故にあいそうになった後，「気をつけるようになった」という回答が $84.3 \%$ いたのに対し，「あまりかわらない」という回答は $15.7 \%$ であった。


問13．周りの大人の交通行動を見て，次のような行動を見かけることはありますか？よく見かけるも のをすべてお答えください。
－子供が見た周りの大人の危険な交通行動は「信号を守らない」（ $70.6 \%)$ ，「横断歩道でないところ を平気で渡る」（69．6 \％），「車で狭い道をすごいスピードで走っている」（69．6 \％），「スマートフォ ン・携帯電話を見ながら自転車に乗っている」（67．3 \％）などが非常に多く，「特にない」（ $2.3 \%$ ） という回答が非常に少なかった。


